

社会資本総合整備計画

事後評価書

計画の名称	ときがわ町宅地耐震化推進事業													
計画の期間	令和03年度～令和03年度(1年間)								重点配分対象の該当	○				
交付対象	ときがわ町													
計画の目標	大規模盛土造成地の変動予測調査(第1次スクリーニング)で抽出されたときがわ町内46箇所の大規模盛土造成地の現地踏査等調査を実施し、第2次スクリーニング計画を作成する。													
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)		6	A	6	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R3末
1	ときがわ町内46箇所の大規模盛土造成地の現地踏査、優先度評価を行い、第2次スクリーニング計画を作成する。			
	第2次スクリーニング計画作成済の大規模盛土造成地数	0箇所	箇所	46箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	ときがわ町	直接	ときがわ町	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	町内 4 6 箇所の大規模盛土造成地の現地踏査、優先度評価を実施し、第 2 次スクリーニング計画を作成する。	ときがわ町						6		-
											小計						6		
											合計						6		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
ときがわ町 建設課	令和5年4月
	公表の方法
	町ホームページ等
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	大規模盛土造成地46箇所の現地踏査・優先度評価を行い、第2次スクリーニング計画を作成。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
第2次スクリーニング計画等をもとに、引き続き調査等を進める。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	現地踏査・優先度評価の実施 4 6 箇所		
	最 終 目標値	46箇所	
	最 終 実績値	46箇所	